

2023 ズバリ! 的中



日本史

立命館大学

問題テーマおよび複数の設問がズバリ的中

入試問題

2月1日実施
全学統一方式(文系)

I

河合塾

大学受験科 基礎シリーズ
完全習得タイム日本史
第5講 2

日本史

I 次の文章を読み、空欄 [A] ~ [I] にもっとも適切な語句を記入し、かつ (a)~(f) の問いに答えよ。

7世紀半ば、東北地方南部の広域的な行政区として陸奥国が建てられ、712年には新たに [A] 国が置かれた。支配の拠点には**城柵**が設置され、周辺には関東地方などから移された [B] と呼ばれた人々が住み、開発を進めた。この地域に住む蝦夷は新たに設けられた評(郡)に所属し、その一部は定期的に上京して、九州南部に住む [C] と呼ばれた人々や南島人などとともに、天皇への服属儀礼に従った。律令国家は、それぞれ全く別の地に住み、生活の形態も言語も異なる集団を同じ儀礼に参加させることで、中華として日本国が辺境の異文化集団を支配下に置き、独自の華夷秩序を確立していることを、唐や、東北部の [D]、朝鮮半島の新羅といった東アジア諸国に対して示そうとしたのである。

8世紀初めに確立したこの辺境支配体制は、720年代以降、早くも崩れ始める。[E] 国では [C] の反乱が起こって国守が殺害され、時を同じくして陸奥国南部の海岸地域で蝦夷の反乱が始まった。律令国家は大規模な兵力を投入して鎮圧するとともに、国府・城柵間の交通路の開削・整備を進め、**降伏した蝦夷を遠隔地に移す**などの積極策をとる。780年代には東北地方内陸部で反乱が大規模化した。724年以来鎮守府が置かれていた [F] が、**蝦夷の首長に率いられた反乱軍**により焼失し、赴任していた按察使が殺害された。さらに789年から802年にかけて、北上川中流域の [G] の地を主戦場とした激しい戦闘が展開され、**征討軍が1千人以上の死者を出す大敗を喫し、蝦夷側の14村が焼亡した。**[G] には新たに城柵が設けられ、鎮守府がここに移されたが、こうした戦争は、戦場となった陸奥国、征討軍の兵力と兵糧の大部分を負担した関東諸国を疲弊させ、志波城の設置を最後に、それ以北への**国家による大規模な征討行動は停止される。**以降、東北地方北部では有力な蝦夷間の対立が続き、自然災害による凶作・飢饉も発生するなど不安定であった。878年に雄物川下流域を中心に起こった [H] の乱では、秋田城が焼き尽くされ、平定までに3年を要した。11世紀に入ると、陸奥では蝦夷の系譜を引

【私大対策 共通問題】

② 次のA~Cの文章を読み、地図を参照して各設問に答えよ。



A 古代の東北地方には、朝廷から異民族としてあつかわれた蝦夷とよばれる人々が広く居住しており、狩猟採集を基本にした生活を営んでいた。7世紀半ば頃から中央政府の支配が及ぶようになり、日本海側については、大化の改新直後の647年に [a] が、翌年には [b] が置かれ、斉明天皇の時代の(1)の遠征により支配が進み、712年に現在の山形県・秋田県を主な領域とする(2)国が置かれた。太平洋側にも現在の福島県から支配が次第に北に及ぶようになり、724年には [c] が築かれ、国府と(3)が置かれて、東北経営の根拠地となっていた。さらに733年には、日本海側の雄物川河口に面して [d] が築かれた。

B 蝦夷征討事業が本格化するのは8世紀後半である。A 支配力を強化しよう

く安倍氏の勢力が拡大するが、1051年に起こった [I] で滅亡した後は、同じく蝦夷の末裔といわれている [A] の豪族清原氏が奥六部の実質的支配者となった。1087年、同族間の争乱に勝利した清原清衡は奥州藤原氏を名乗る。三代の秀衡は源義経と結び、東北地方の政治的自立を図ったが、四代の泰衡の時に源頼朝により滅ぼされた。

- (a) 下線部①に関して、7世紀半ば、日本海側に設置された城柵は次のうちどれか。もっとも適切なものを下から一つ選び、記号で答えよ。
- ① 雄勝城 ② 湊足柵 ③ 基肄城 ④ 衣川柵
- (b) 下線部②に関連して、藤原不比等の子で当時式部卿に任じられていた官人も、持節大將軍としてこの遠征に加わった。この人物として、もっとも適切なものを下から一つ選び、記号で答えよ。
- ① 藤原武智麻呂 ② 藤原房前
③ 藤原宇合 ④ 藤原麻呂
- (c) 下線部③に関して、こうした蝦夷はどのように呼ばれていたか。漢字2文字で答えよ。
- (d) 下線部④に該当する人名として、もっとも適切なものを下から一つ選び、記号で答えよ。
- ① 伊治咎麻呂 ② 紀古佐美 ③ 阿豆流為 ④ 文室綿麻呂
- (e) 下線部⑤に関連して、民力の弱体化を理由に方針の転換を主張した公卿は誰か。もっとも適切なものを下から一つ選び、記号で答えよ。
- ① 菅野真道 ② 藤原百川
③ 坂上田村麻呂 ④ 藤原緒嗣
- (f) 下線部⑥に関連して、藤原基衡が建立したものはどれか。もっとも適切なものを下から一つ選び、記号で答えよ。
- ① 毛越寺 ② 富貴寺 ③ 中尊寺 ④ 三仏寺

とする中央政府に対する蝦夷の抵抗は強く、光仁天皇の治世下であった780年には、こうした状況を象徴する事件が勃発した。すなわち、陸奥按察使が蝦夷の首長である (4) によって殺害され、(4) はさらに (c) を焼打ちした。この事件を契機として、東北地方は30年以上に及ぶ動乱の時代を迎えることになる。

- C 桓武天皇は、789年、北上川中流域を制圧する目的から、征東將軍 (5) を派遣したが、蝦夷の族長 (6) によって大敗した。その後797年に、武人として有名であった (7) を征夷大將軍として派遣して反乱を鎮定させ、9世紀初頭には、北上川中流域に (e) を造営し、(3) をここに移し、北方に支配を大きく前進させた。しかし、9世紀後半にも当時の年号をとって (8) の乱とよばれる蝦夷の反乱がおこり、(d) を焼き払うなど、東北地方の支配はなかなか安定しなかった。

問1 空欄 [a] ~ [e] の城柵名を下記の語群からそれぞれ一つ選び、また、位置を地図内の記号からそれぞれ一つ選べ。

- 1 磐舟柵 2 出羽柵 3 秋田城 4 雄勝城 5 志波城
6 徳丹城 7 湊足柵 8 胆沢城 9 伊治城 10 多賀城

問2 空欄 (1) ~ (8) にあてはまるもっとも適切な語を下記の語群からそれぞれ一つ選べ。

- | | | | |
|---------|---------|----------|---------|
| ア 越後 | イ 出羽 | ウ 陸奥 | エ 常陸 |
| オ 鎮守府 | カ 弘仁 | キ 延暦 | ク 伊治咎麻呂 |
| ケ 阿豆流為 | コ 天慶 | サ 坂上田村麻呂 | シ 大伴弟麻呂 |
| ス 安倍仲麻呂 | セ 大野東人 | ソ 藤原広嗣 | タ 紀古佐美 |
| チ 文室綿麻呂 | ツ 阿倍比羅夫 | テ 元慶 | ト 紀広純 |

問3 下線部Aに関連して、

- (i) 服属した蝦夷を何というか。
(ii) 開拓と防衛のため、城柵周辺に移住させられた公民を何というか。